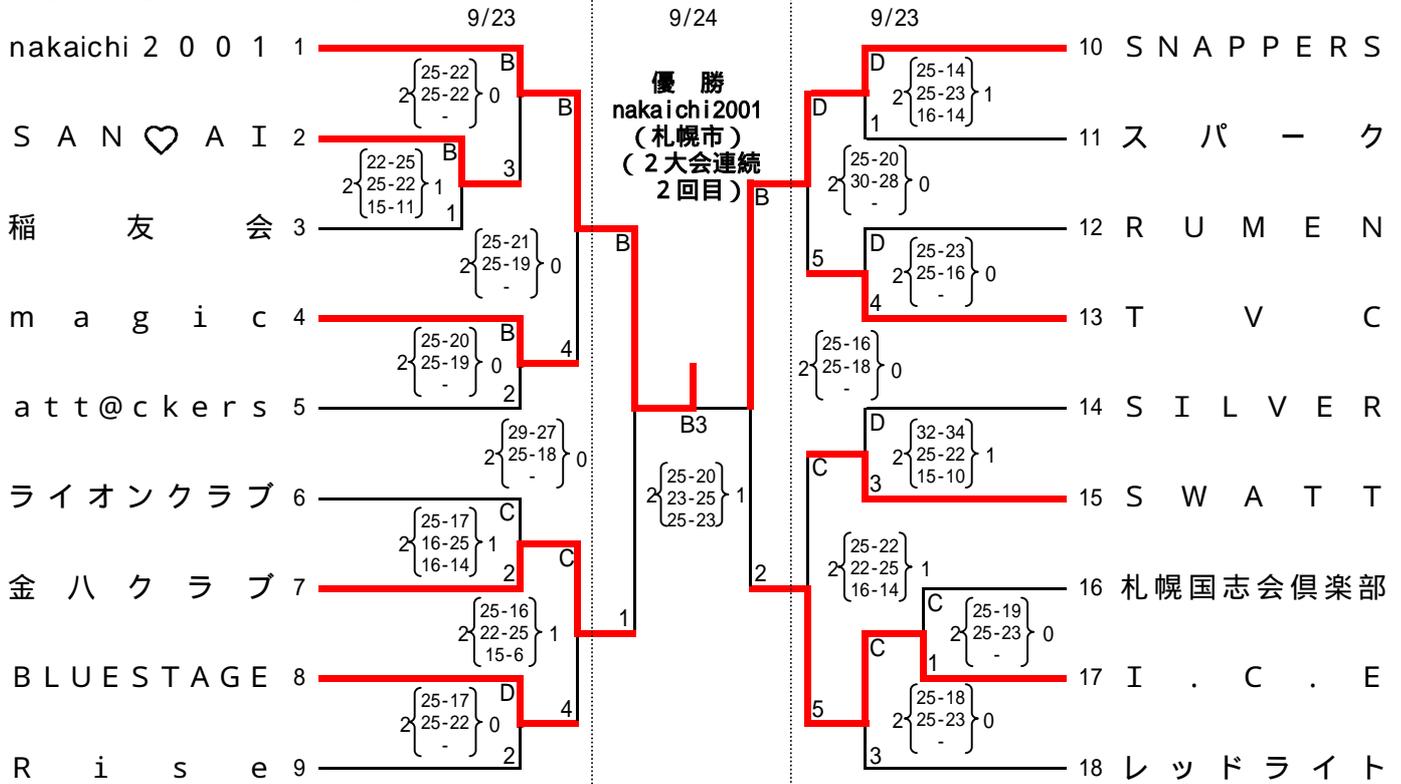


第12回 6人制道央大会

平成18年9月23日(土) 南幌町SC・栗山町SC
 平成18年9月24日(日) 南幌町スポーツセンター

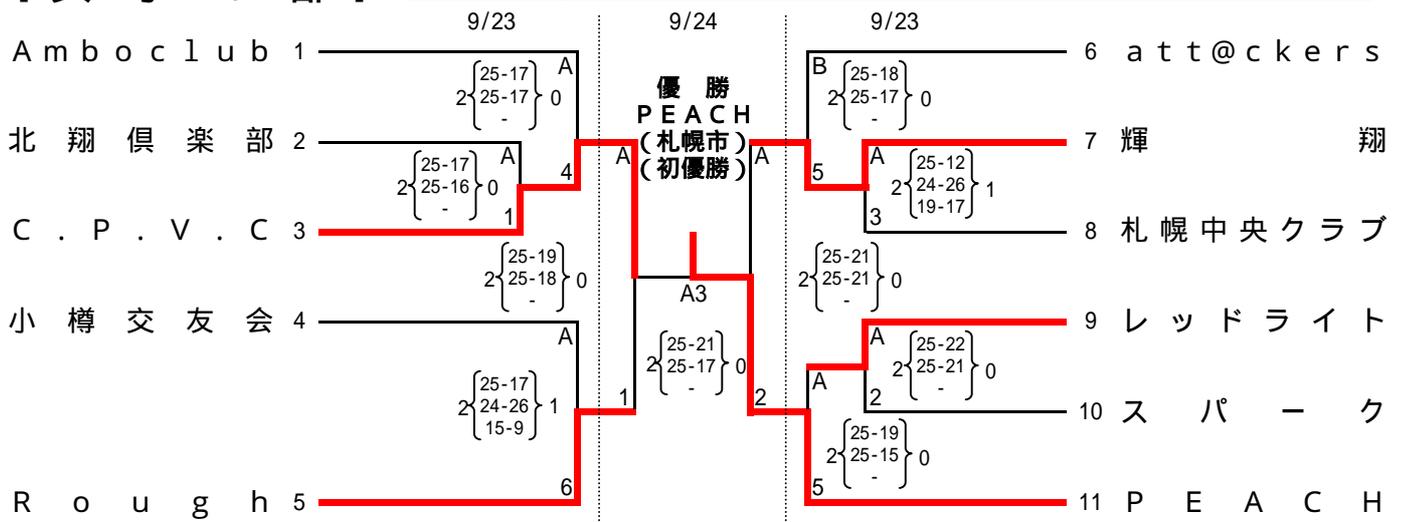
大会長: 吉川 貴盛
 大会委員長: 名畑 五朗
 競技委員長: 石井 吉重
 審判委員長: 宮崎 圭浩
 総務委員長: 沓沢 幸一

【男子の部】



戦評(6人制男子決勝戦)第1セット:序盤から一進一退の攻防を展開するが中盤から抜けだしたnakaichi2001が25-20と先取した。第2セット:終盤まで一進一退の緊迫した攻防はSNAPPERSの11番菊池のスバイクで25-23とセットカウントを対とした。第3セット:nakaichi2001が13-8とリードしてコートチェンジ後、SNAPPERSは粘り強く点差を縮めていくが、最後はnakaichi2001が25-23と逃げ切り、2大会連続2度目の優勝を飾った。

【女子の部】



戦評(6人制女子決勝戦)第1セット:前半CPVCのミスが目立ちPEACHにリードされる。中盤からセンター攻撃が決まり17-17と追いつくが、終盤スパイクミス、レシーブミスが続くPEACHが25-21と先取する。第2セット:CPVCの高さを生かした攻撃、PEACHの安定したレシーブとブロックアウトを狙ったスパイクなどで一進一退の攻防を展開するが、16-16からPEACHはレフト攻撃が決まりだし、粘り強いバレーで25-17と連取り、初優勝を飾った。

【成績結果】

男子の部	優勝	nakaichi2001 (札幌市)	準優勝	SNAPPERS (札幌市)	3位	金八クラブ(札幌市)
女子の部	優勝	PEACH (札幌市)	準優勝	C.P.V.C (札幌市)	3位	輝翔(札幌市) Rough(札幌市)